

一般職試験(大卒程度試験)

【専門試験(多肢選択式)】(農業農村工学)

「農業農村工学」区分は、数学や水理学を含む幅広い分野から次のとおり計40題で構成されており、その全てを解答する必要があります。

数学3題、水理学4題、応用力学4題、土壌物理・土質力学2題
測量2題、農業水利学・土地改良・農村環境整備13題
農業造構・材料・施工7題、農業機械2題、農学一般3題

<受験者へのメッセージ>

農業農村工学の分野における一般的な知識・理解力を問う試験内容としています。



大学の専門課程で学習する内容を中心に、大学で使う基本的な教科書、ハンドブックなどを勉強するとよいでしょう。最近の情勢については、食料・農業・農村白書についても勉強するとよいでしょう。



数学、水理学、応用力学は、特に計算問題が多く出題される分野です。

